

五感産業フォーラム(第2期)

～五感技術を活用し高次アメニティを追求する産業の創出を目指して～

平成19年10月

財団法人 大阪科学技術センター

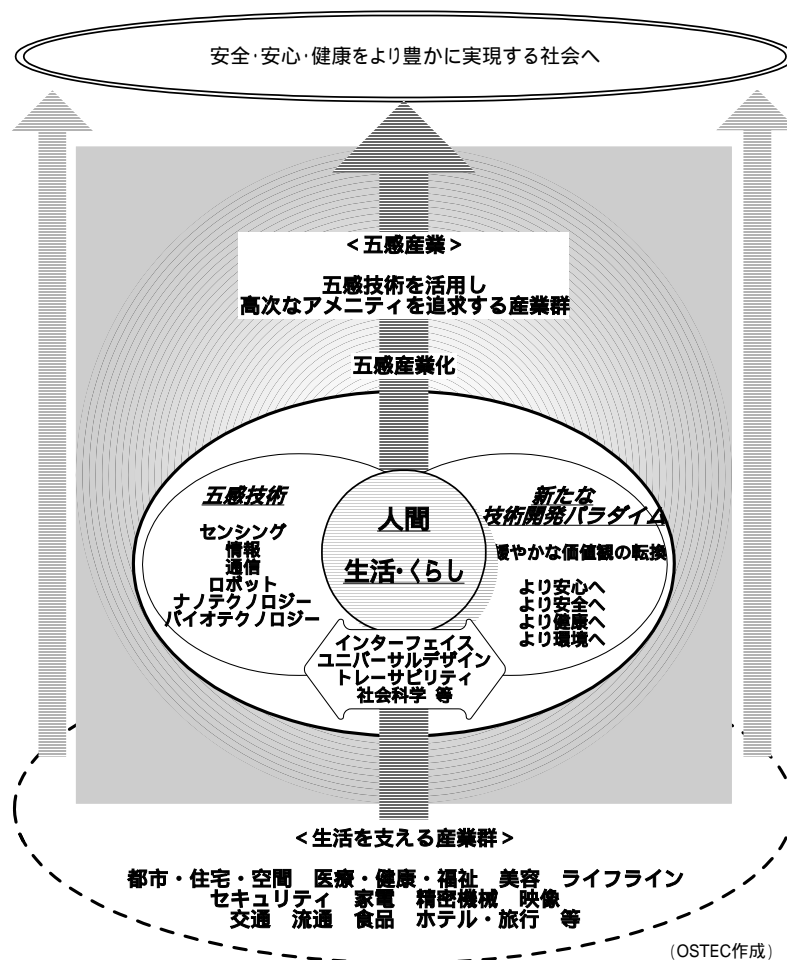
本フォーラムにおける五感産業振興・育成の考え方

本フォーラムでは、五感技術の地平を見据えるとともに、人間・社会の将来像をも見据えつつ、五感技術の社会システム化に取り組んでいきたいと考えております。

本フォーラムでいう「五感産業」は、次のようなとらえ方をしたいと考えております。

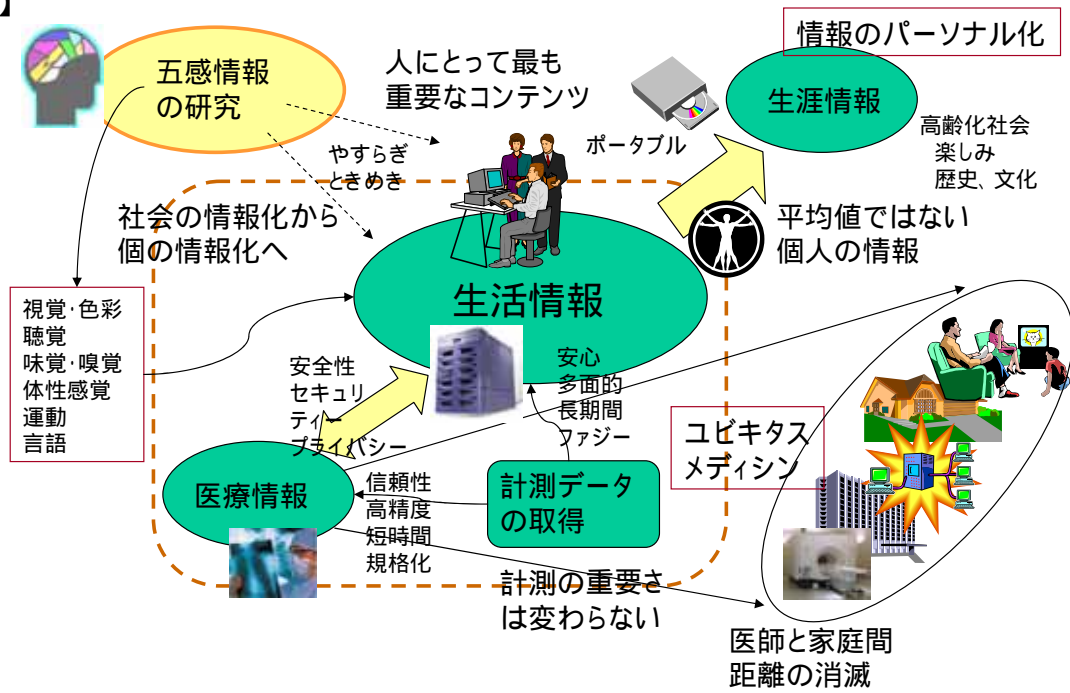
- ・「五感技術」と「新たな技術開発パラダイム」をコアとし、生活を支える既存産業を、さらに高次な産業へと振興・育成
- ・五感産業の方向性は、「五感技術を活用し高次なアメニティを追求する産業」
- ・このような産業を目指すことによって、安全・安心・健康をより豊かに実現する社会を形成
- ・五感産業フォーラムでは、人文科学や社会科学の視点を重視し、社会ニーズの探索を行うとともに、五感技術シーズとのマッチングを企図

本フォーラムは、以上に述べたような命題をもって活動を展開します。



五感産業のコンセプト - 五感技術と産業・社会システムの新たな融合 -

【参考】



五感情報が支える未来イメージ例 (独)産業技術総合研究所作成)

【五感産業フォーラム(第1期)の概要】

五感産業フォーラム(第1期)では10回のフォーラムを開催し、「音の五感産業研究会」(平成16～17年度)、「色の五感産業研究会」(平成17～18年度)、「センサの五感産業研究会」(平成17～18年度)、「生活五感研究会」(平成18～19年度(予定))の4研究会を設置して活動を行った。

「音の五感産業研究会」「色の五感産業研究会」「センサの五感産業研究会」は以下の体制で各6回研究会を開催した。研究会活動により知識・知見の獲得、人的ネットワークの形成等を達成できたことから、研究会組織を存続したまま第2期の活動は休会とすることとし、フォーラムメンバー等からの要望により再開の検討を行うこととしている。

また、「五感」と「五感産業」(いずれも標準文字)の商標登録を申請し、受理された。

「音」の五感産業研究会

体制

- ・主 査：伊福部 達 東京大学 先端科学技術研究センター 教授
- ・学識委員：Nick Campbell (株)国際電気通信基礎技術研究所メディア情報科学研究所
認知メディア情報学研究室 主幹研究員
力丸 裕 同志社大学工学部インテリジェント情報工学科 教授

内容

本研究会では、主査が永年にわたり取り組んできた音の五感研究にもとづいて製品化した事例と、それらの基本的な理論的背景を解説し、さらに主査のアイデアによるケーススタディを通じて、具体的にこの分野でどのような新しい産業が生まれるかを模索、議論した。その結果、音による環境認識や産業応用事例等についての知識の獲得ができた。

「色」の五感産業研究会

体制

- ・主 査：石田 泰一郎 京都大学大学院 工学研究科 建築学専攻 准教授
- ・学識委員：大谷 芳夫 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 造形工学部門 教授
佐藤 哲也 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科
デザイン経営工学部門 教授
佐藤 仁人 京都府立大学 人間環境学部 環境デザイン学科 教授
篠田 博之 立命館大学 情報理工学部 知能情報学科 教授
齋藤 美穂 早稲田大学 人間科学学術院 学術院長
矢口 博久 千葉大学 工学部 情報画像工学科 教授

内容

本研究会では、色と人間の感覚や感性に関する近年の研究や技術動向の議論を通して、産学の交流を図った。その中で、メンバーの抱える問題点等について研究会で検討をし、解決に向けた知見等を得ることができた。

「センサ」の五感産業研究会

体制

- ・主 査：川合 知二 大阪大学 産業科学研究所 所長
- ・学識委員：岡畑 恵雄 東京工業大学 フロンティア創造共同研究センター 教授
 木股 雅章 立命館大学 理工学部マイクロ機械システム工学科 教授
 才脇 直樹 奈良女子大学 生活環境学部 准教授
 田中 秀和 大阪大学 産業科学研究所 准教授
 都甲 潔 九州大学大学院 システム情報科学研究院 教授
 新原 皓一 長岡技術科学大学 極限エネルギー密度工学研究センター
 センター長
 原 邦彦 (株)コンポン研究所 常務取締役
 平賀 隆 (独)産業技術総合研究所 光技術研究部門 総括研究員

内容

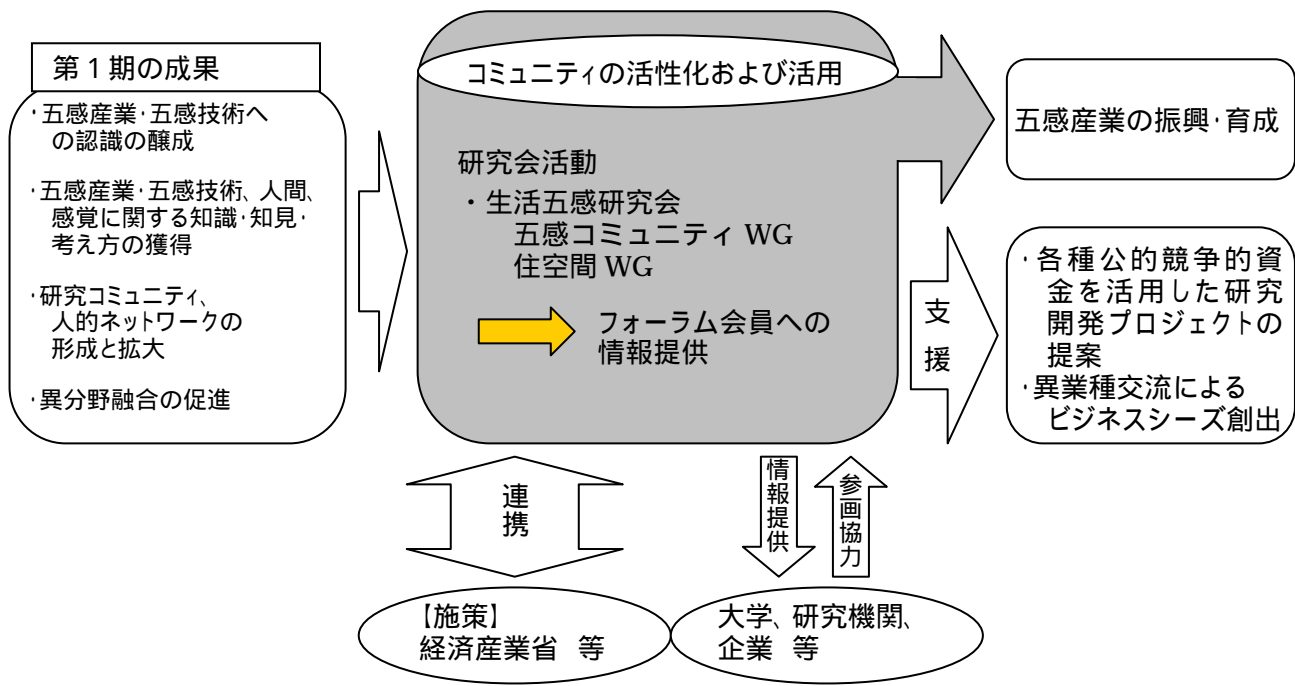
本研究会では、主査が永年にわたり取り組んできたナノテクノロジーに関する研究にもとづいて、これらを応用した五感に関する新しいセンサを模索するための基本的な技術について解説し、さらに主査を含む学識委員のアイデアによるケーススタディを通じて、具体的にこの分野でどのような新しい産業が生まれるかを模索、議論した。その結果、最新の五感センサの情報を得るとともに産業応用の動向についての知識等を獲得できた。

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
フォーラム		キックオフ セミナー2回	フォーラム8回		
研究会	音		音の五感産業研究会6回(18年度は休会)		
	色			色の五感産業研究会6回	
	センサ			センサの五感産業研究会6回	
	生活五感				生活五感研究会5回
商標登録				商標 登録	「五感」・「五感産業」

【五感産業フォーラム(第2期)活動方針】

本フォーラムは次の方針で活動を展開します。

研究会を中心としたコミュニティの活性化および活用
各種公的競争的資金の情報提供による研究開発プロジェクト提案の支援
研究会を通じた異業種交流によるビジネスシーズ創出の支援



五感産業フォーラム(第2期)の活動スキーム